

令和6年度 中学生学力アップ教室事業（小鹿野未来塾） 目標・実績

背景・現状・課題	これまでの取組状況	課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
学校以外で学習を行う習慣が身につけていない生徒の割合が多い。学習塾等で学習する生徒の割合も少なく、学習習慣の定着に向けて、学校以外で学習する機会の提供と運営の充実が必要である。	小鹿野町における学力アップ教室事業である「中学生未来塾」の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間の外部講師や教員OBとの連携のもと、生徒個々の習熟度に合わせた細やかな学習指導を国数英の3教科において実施する。</li> <li>・地元の小鹿野高校との連携を深め、「数学特別講座」を実施する。</li> </ul>	学校以外で日常的に学習を行う生徒の割合が増える。	週に3日以上、学校以外で勉強する生徒の割合(小鹿野町教育委員会アンケート調査)	43	55	41	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生未来塾事業自体は、参加生徒の9割が「参加してよかった」「楽しかった」「学習内容が分りやすかった」と答えており、保護者からも「来年度も参加させたい」と評価と期待が高いため、今後も同様の評価等を得られるような努力と工夫をしていきたい。</li> <li>・参加生徒の満足度に対し、本事業の目的である学習習慣の定着化には期待する成果は得られなかった。講座を受けることで満足するのではなく、自ら学習に取り組むよう学ぶ楽しさを実感できるような指導を行っていきたい。</li> </ul>